

# 停電後の復帰方法

型式 :CUF-30M1  
CUF-37M1K  
CUS-37M1

平成16年9月8日  
(株)コナ

# 注意事項

- ・時間帯別電灯契約をご利用のお客様の場合、沸き増しの操作を行っていただかないと、お湯は作れません。
- ・電灯契約を確認してお話下さい。
- ・停電時もブレーカーが「入」になっていた場合、一度「切」にした後「入」に戻して下さい。
- ・家のブレーカー、機器のブレーカーの両方を確認して下さい。

# 復歸の基本的な流れ

## 時間帯別電灯契約の場合

- 家のブレーカーと本体のブレーカーを「入」にする。  
(「入」になっている場合は一旦「切」してもらい、再度「入」に入れてもらう)
- リモコンの時刻の設定をする。(設定方法は以下を参照)
- 昼間の沸き上げをお客様自身で行ってもらう。

# 停電したときや断水・水道工事が行われるとき

## 停電により時刻が止まってしまった場合

- 停電により、時刻表示が止まってしまった場合（「PM12:00」の点滅表示）は、必ず時刻を合わせ直してください。


### 時刻合わせ

- 14ページの要領で時刻合わせをしてください。

#### お知らせ

- 時刻が止まったままで、時刻合わせをしていないと夜間沸上げができません。

### ふろ自動運転

- 停電が10分以上つづくとき、ランプが消灯し自動運転停止となります。  
停電終了後、を押してください。
- 停電が約4時間以上続いた場合や浴槽の湯がさめてしまった場合は、浴槽内の湯を全部排水してから、ふろ自動運転をやり直してください。

#### お知らせ

- 浴槽内に湯が残ったまま湯はりをするとき、自動湯はりができない場合があります。

### ヒートポンプユニットの沸上げ（深夜時間帯内の停電の場合）

- 短時間停電の場合は、停電終了後沸上げを行います。
- 停電が約4時間以上続いた場合は、沸上げできません。

## 断水や近くで水道工事が行われるとき

- 工事が行われる前に専用止水栓（給水配管）を閉じてください。
- 工事が終了したら、水道用水栓を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、専用止水栓（給水配管）を開いて使用を再開してください。

#### お知らせ

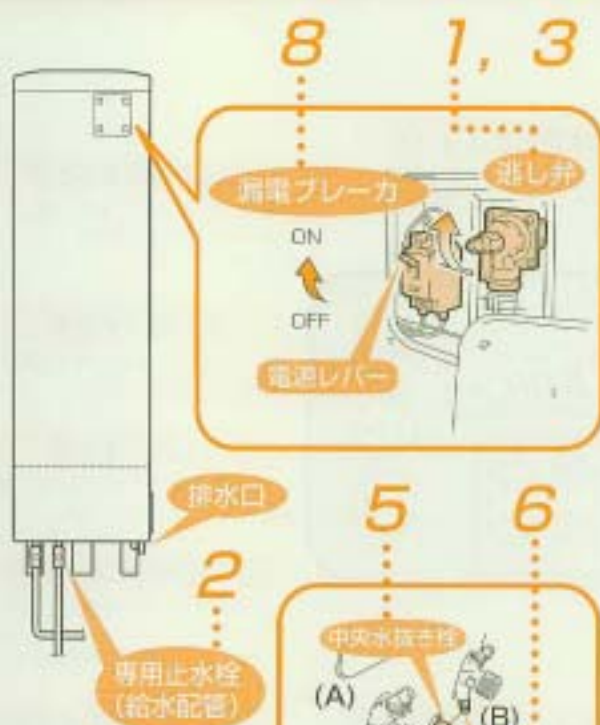
- 濁った水が貯湯タンクユニット内のストレーナーを目詰まりさせ、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。

# はじめてご使用になるとき

○ 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットを満水にし、電源を入れます。

準備

## 貯湯タンクユニット



## ヒートポンプユニット



1. 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げます。
2. 専用止水栓（給水配管）を開きます。
  - 貯湯タンクユニットに水を入れます。
3. 貯湯タンクユニットが満水になったら、逃し弁のレバーを戻します。
  - 排水口から水が出てきたら満水です。
  - 満水までの目安は約30分です。
4. ヒートポンプユニットのA側水抜き栓を開き、水が出たら閉じます。
5. ヒートポンプユニットの中央水抜き栓を開き、水が出たら閉じます。
6. ヒートポンプユニットのB側水抜き栓を開き、水が出たら閉じます。
7. 200V電源ブレーカを「入」にします。
8. 貯湯タンクユニットの漏電ブレーカの電源レバーを「ON」にします。

### △注意

- 貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニットを満水にしてから電源を入れる。
  - 【※】 満水にしないで電源を入れると故障の原因になります。

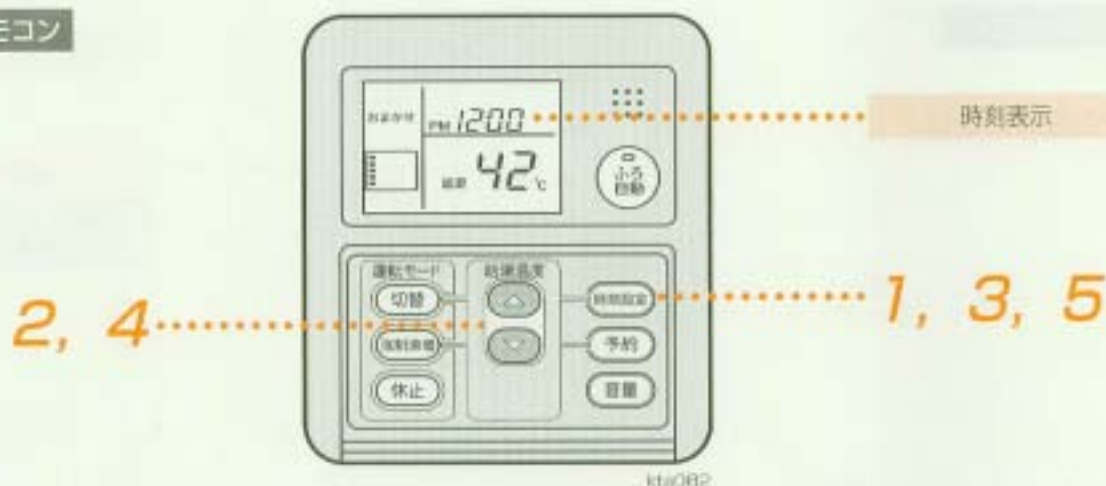
### お願い

- 次に次ページ以降の内容に基づき操作を行ってください。
  - ・「時刻合わせ」(→14ページ)
  - ・「運転モードと沸上げ温度の設定」(→15～16ページ)

# 時刻合わせ

- メインリモコンで現在時刻の設定をします。
- 設定時刻がずれていたたり、午前 (AM) と午後 (PM) を間違えたりすると、電気料金が高くなってしまうので、正確に設定してください。
- 時刻が止まったままで、時刻合わせをしていないと夜間沸上げができません。

## メインリモコン



### 1. **時刻設定** を押します。

- 「時」側が点滅します。



### 2. **時刻設定** を押し「時」側を合わせます。

- **時刻設定** を押すと1時間ずつ、表示部の数字が進みます。
- **時刻設定** を押すと1時間ずつ、表示部の数字が戻ります。  
(**時刻設定** を押し続けると、表示が連続して変わります。)

### 3. **時刻設定** を押します。

- 「時」側が設定され、「分」側が点滅します。



### 4. **時刻設定** を押し「分」側を合わせます。

- **時刻設定** を押すと1分間ずつ、表示部の数字が進みます。
- **時刻設定** を押すと1分間ずつ、表示部の数字が戻ります。  
(**時刻設定** を押し続けると、表示が連続して変わります。)

### 5. **時刻設定** を押します。

- 表示が点滅から点灯に変わり、音声案内とともに時刻設定が完了します。  
浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。



#### お知らせ

- 時刻は12時間表示です。  
昼の12時は「PM12:00」を、  
夜の12時は「AM12:00」を表示します。

#### お願い

- 約4時間以上の停電があったときや長時間電源を「切」にしていたとき、表示部は「PM12:00」が点滅しますので、必ず時刻を合わせ直してください。
- 時刻は、ずれることがありますので、ときどき確認を行い時刻の修正をしてください。

# お湯をたくさん使うとき（強制沸増）

- 来客などでたくさんのお湯が必要なときは、強制沸増を使用します。
- 貯湯量が250L未満になると自動的に満タンまで沸上げ運転を行います。

## メインリモコン

強制表示

沸増し中表示

1, 2



K12099

## 1. を押します。

- 強制沸増モードに設定され、「強制」表示が点灯します。
- 貯湯量が250L未満になると、「沸増し中」表示を点灯させ、満タンまで沸上げます。

## お知らせ

- を押した日（押したときからその日の23時まで）は何回でも沸上げ運転を行います。
- ただし、午後11時（23:00）になると通常の運転になり、強制沸増はキャンセルされます。
- 強制沸増機能を使用しているときは、運転モードの設定はできません。
- 強制沸増機能を使用すると、昼間電力で沸き上げを行うため電気料金は割増になります。

## 2. 途中でやめるときは、もう一度 を押します。